

夭折の画家

須藤 康花

光
と闇の記憶

母は子供である私に対し
手をついて泣きながら謝った。
自分が代わりに死ねば
どんなに良かったかと
私は幾度もそう思った。
又右胸がしくりと痛んだ。
私はこの痛みが私と母をつなぐ
暗黙の証のような気がした。

2023
12月9日[土] ~ 2024
3月24日[日]

松本市美術館 〒390-0811長野県松本市中央4-2-22

電話 0263-397400 ホームページ <https://matsumoto-artmuse.jp>

休館日 月曜日(休日の場合は翌平日) 年末年始(12月29日~1月3日)

開館時間 9時~17時(入場は16時30分まで)

主催/松本市美術館 共催/SBC信越放送・信濃毎日新聞社・市民タイムス 特別協力/康花美術館



 松本市美術館
MATSUMOTO CITY MUSEUM OF ART

(夢幻)2001年頃 油彩・面布

魂を塗り込めた絵と詩

YASUKA SUDOU
Memories of Light and Darkness

Pictures and Poems that Painted the Soul

こういう日々が、いつまで続けられるんだろう

ある意味ではこの上なく幸福で、同時にとても不確かだ

薄い皮膜のような脆い日々

生きている事が奇跡のような日々

一瞬で立ち消えてしまうような危うい日々

2006年10月21日

いい絵が描きたわ

苦しんで逃避するような日々を奪りたい

視野の狭い底なじのような暗い世界から飛び出した

あの歌も旋律も忘れてしまいたい

純白のまままで制作したい

どうやったら本当の絵が描けるのだろう

1997年12月14日

(傍観)2007年展 (29歳展) 観客-紙



どうやったら
須藤康花
(1978-2009年)

開梅の末、30歳という若さで夭折した画家、須藤康花。

最愛の母親が思春期に他界し、本人も病魔との永い闘いを強いられる。生と死との葛藤の間で絵や詩を通して、光の世界を追い続け、自らの心の底知れない「闇」と対峙し続けた。

須藤康花は、1978年、福島県に生まれる。父親の仕事の関係で須賀市、札幌市、沼津市、東京、長野県麻績村に転居してきます。横須賀に在学した幼少期、ネフローゼ症候群を発症して入院を繰り返しながら、描くことに執着していきます。2001年からは多摩美術大学で版画を研究しながら、週末には麻績村で父とともに農作業に動きますが、2007年、同大学院修了と同時に癌発症の告知を受けます。須藤は自らの生の終わりをさらに強く意識しながらも創作に没頭していき、死期を予感する中で描かれた人物、自画像、心象風景や自然風景、そこに込められた歓びと苦悩、希望と絶望、生と死、あまりにも短すぎる生涯に残した作品は1000点余り、それらの散逸を防ぐため、2012年に、父親が松本市内に康花美術館を設立、作品を大切に守り続けています。本展は康花美術館の全面的な協力のもと、知られるべき須藤康花の全貌を追う初めての大規模回顧展です。



1. (観衆)2006年展 油彩・画布 2. (自画像)2006年展 油彩・画布 3. (欠の穴へ)2002年展 油彩・画布 4. (目隠された石膏像)1997年展 木炭・紙 5. (愚野)2003年展 銅板・紙 6. (顔から見た秋)2008年展 水彩・紙

対談会「須藤康花の世界を読み解く」

講師 / 須藤正親氏 (康花美術館館長)、小川稔 (松本市美術館館長)
日時 / 1月27日(土) 14:00~15:30
会場 / 松本市美術館 多目的ホール
料金 / 無料 定員 / 先着50名
申込 / 12月9日(土)から美術館HPまたは電話(0263-39-7400)にて

当館学芸員によるギャラリートーク

日時 / 1月18日(木)、2月23日(金)、3月8日(金) 各日14:00~
料金 / 無料 (当日有効の本展観覧券が必要)
定員 / 先着10名程度
申込 / 不要。企画展示室前に集合

ワークショップなどの展覧会最新情報、オンラインチケットの購入は、松本市美術館公式ホームページをご覧ください。



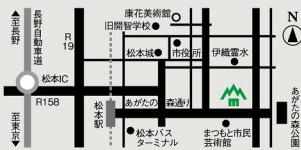
観覧料	大人	大学高校生 70歳以上の松本市民
当日	1,000円	700円
前売・団体	800円	500円

前売販売期間は12月8日まで、上記金額でコレクション展示もご覧いただけます。

※団体は20名以上 ※中学生以下無料、障がい者手帳持参者とその介助者1名無料
※大学高校生と70歳以上の松本市民は、観覧当日、証明書(学生証、免許証等)の提示が必要

プレイガイド

前売券 当日券とも
窓口販売: 松本市美術館
オンラインチケット: 美術館公式HPからお求めいただけます。
ただし、70歳以上の松本市民の観覧券は取り扱いません。
前売券のみ 井上百貨店、こぼやし画廊、シナノ画廊、手塚信古堂



駐車場には限りがございますので、自家用車以外のご来館にご協力をお願いします。

- バスとの場合** 松本バスターミナルからアルピコ交通バス・横田信大循環線5分「松本市美術館」下車、J R松本駅からウンスニーカー(市内周遊バス)東コース7分「伊織雲水(美術館北)」下車、徒歩5分
- 徒歩の場合** J R松本駅、松本バスターミナルから約12分
- 車の場合** 長野自動車道松本インターチェンジから約15分

松本市美術館
MATSUMOTO CITY MUSEUM OF ART